



公明党議員団の副団長としてスタートした本年は、まさに激動でした。「文書問題」や「県政改革」に会派代表で特別委員会に臨む一方、物価高対策、交通安全対策、道路・河川の整備、県住の補修などのご要望にも「声」をカタチに!の思いで活動して参りました。今後とも現場第一で活動を展開して参ります。一日も早く正常な環境で議論をかわせる日が来ることを願いつつ…。

県政  
報告

兵庫県議会議員

いとう勝正 レポート  
vol.28



# 「声」をカタチに！

## 多胎児育児家庭の外出支援

本会議等で必要性を訴え実現した「兵庫ゆずりあい駐車場」。身体障がい者、内部障害のある方、要介護者家族、妊産婦などに利用いただいております。この度多胎児育児家庭からの声を踏まえ、妊産婦のゆずりあい駐車場の利用期限（1年間）を多胎児出産の場合は、令和6年6月1日より出産後3年間に利用期限が拡充されました。



兵庫ゆずりあい駐車場利用証

## 「帯状疱疹ワクチン接種」助成事業

令和4年度より何度も知事に要望、都道府県では東京都に次ぐ、2番目に帯状疱疹ワクチン接種助成事業が実現しました。令和7年度以降は、令和6年度の各市町の実施状況を踏まえ対応を検討することですので、継続及び拡充を訴えてまいります。



# 調査・研鑽の充実

## 軟骨伝導イヤホンの会派研修

奈良県立医科大理事長・学長の細井裕司氏を迎えて、「軟骨伝導イヤホンの普及促進について」の講演を聴きました。軟骨伝導は、耳の軟骨に音情報を含む振動で外耳道軟骨を振動させ音を生成するため、音源は耳の中にできることから明瞭に聞こえて音漏れがなく、耳穴を塞がないので快適に使用できるそうです。引き続き加齢性難聴の改善支援を調査研究していきます。



軟骨伝導イヤホンを体験

## 建設常任委員会の視察

今年度は建設常任委員会に所属し、県下の土木・まちづくり行政について視察調査しています。今後の委員会等での議論に活かしていきます。



工事中の汚泥貯留槽



俺天下山トンネルにて



新任期となり、明石市選出の県会議員として、県議会公明党の幹事長として、物価高対策、信号機設置など交通安全対策、道路の補修、河川の整備、県営住宅の整備・補修など、いずれの内容も皆さまの「声」をカタチに！の思いで取り組んで参りました。今後とも現場第一で活動を展開して参ります。

県政  
報告

兵庫県議会議員

いとう勝正 レポート  
vol.26



# 物価高対策に全力！



3月20日、物価高騰対策として、①県独自のプレミアム付き商品券の発行 ②LPガス利用家庭の料金軽減対策を知事へ緊急要望し、6月補正予算にて実現しました。また、11月24日、引き続きの物価高対策を申し入れ、12月補正予算にてはばタンPAY+やLPガス家庭支援、医療福祉施設や公共交通事業者への支援が決まりました。



## 「安全・安心」を目指して



皆さまのご要望に地元市議と連携、対応し実現しました。  
**大久保町茜の交差点へ 待望の信号機設置** **明石さくらんぼこども園前の歩道安全対策**



## 「ナガエツルノゲイトウ」対策

### テレビでも紹介され、予算化へ!!

3年前、県議会で初めて問題提起も注目されなかった地球上最悪の侵略的植物「ナガエツルノゲイトウ」対策強化を11/9県に申し入れ、12月定例会にて4,000万円の駆除対策予算（過去最高額）が決定しました。



## 「大麻グミ」対策強化を申し入れ

4党派合同で、県の「薬物の濫用の防止に関する条例」に基づく対策強化を訴えました。



郵便はがき



新たな任期を迎えた本年、「人に優しい」「安全・安心の」「活力ある」まちづくりを目指し、多くの県民の皆様からのご相談、ご意見をもとに現地調査、現地ヒヤリング、問題提起など課題解決に向け全力で取り組んでまいりました。今後も、地域の皆さまの「声」を大切に、活動して参りますので、ご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

県政  
報告

兵庫県議会議員

いとう勝正 レポート  
vol.20



公明党・県民会議、文教常任委員会委員

〒673-0003 明石市鳥羽1694-1

TEL 078-203-9607 FAX 078-928-1103



発行者：伊藤勝正（公明党・県民会議）

令和元年 12 月

## すべての人にやさしい駅へ！

国土交通省への支援要請や本会議・委員会等で訴えてきたバリアフリー対策やホームドア設置が進んでいます。

### 山陽林崎松江海岸駅エレベーター設置

今年度設置が決定、令和3年春頃完成予定

### JR明石駅3・4番線ホームドア設置

令和2年春頃完成予定で工事中

### JR西明石駅5・6番線ホームドア設置

令和3年春頃完成予定で進行中



## 「豊かな海」再生へ

瀬戸内海の水質は改善しましたが栄養分が不足してきているため、本会議等で海の生態系を守る必要性を訴え、取組が進んでいます。

### 「環境の保全と創造に関する条例」の改正

全国初の水質目標を定め、瀬戸内海の「美しい」と「豊か」の両立を目指します。

### 第41回全国豊かな海づくり大会の開催決定

令和3年に天皇皇后両陛下のご臨席のもと明石市で開催されます。



## 「安全・安心」を目指して

### 県立がんセンターの現地での建替え方針が決定

### 車の急発進防止装置設置補助をスタート

全国3例目で、アクセルとブレーキの踏み間違い時の事故を抑止するための安全装置を購入される75歳以上の方に2万2千円を上限に補助します。

郵便はがき



平成29年も「安全・安心のまちづくり」に向けた現地調査、現地ヒヤリング、問題提起など課題解決に向け全力で取り組んでまいりました。今後も、地域の皆さまの「声」を大切に、活動して参りますので、ご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

県政  
報告

兵庫県議会議員

いとう勝正 レポート  
vol.18



公明党・県民会議議員団政務調査会長、総務常任委員会委員  
〒673-0003 明石市鳥羽1694-1  
TEL/FAX 078-928-1103



発行者：伊藤勝正（公明党・県民会議） 平成 29 年 12 月

本年も、皆様からのご意見やご要望や地域が抱える課題を委員会や本会議で以下の問題を提起し、課題解決へ向け活動してまいりました。



代表質問 (12月)

- ・県の次期がん対策推進計画
- ・駅バリアフリー化
- ・信号機等の予算確保
- ・介護の定期巡回、随時対応サービスの充実
- ・教員の働き方改革
- ・瀬戸内海の再生 など

安全・安心のまちに向けて

誰にもやさしい鉄道駅舎を

鉄道駅舎のバリアフリー対策は、乗降客の多い順に整備が進められてきましたが、すでに整備済の駅でも、例えばJR西明石駅や山陽林崎江海岸駅のように更なる対策の声が多く、整備計画においては地域事情や高齢者・障がい者の利用状況等を十分考慮するよう申し入れ、「新しい整備方針を検討」との知事答弁を頂きました。



JR明石駅のホームドア設置計画が前進

昨年、石井国土交通大臣へ設置促進に向けた支援を申し入れ、多くの市民の後押しもあり、JR明石駅3・4番線ホームへのホームドア設置が決定。平成30～31年度に工事、平成31年度中に供用開始予定です。また、県の助成基準においても、国の整備基準「乗降客10万人以上」でない駅（例えば、JR西明石駅）や、ホームドアの機器代以外の工事代も助成できるよう見直されました。

がんセンター建替の議論スタート

約33年経過で老朽化し、手狭となった県立がんセンターの現地建替の早期計画を訴えてきましたが、このたび第1回目の検討委員会が開催されました。

魅力あるまちに向けて

2年後の2019年は、県立明石公園にある明石城の築城400年、明石市政100周年を迎えます。この好機に、明石公園の整備や明石港周辺エリア整備に対して県も支援しています。



郵便はがき



## ごあいさつ

新たな年がスタートし、議会での活動も1月6日～8日の会派別政務調査会（来年度当初予算案や重点施策を各部局から説明を受ける場）から本格始動いたしました。昨年の本会議や委員会などで問題提起してきた課題の解決に向けて、一つでも多くの政策が実現するよう、引き続き取り組んで参ります。

今後も、地域の皆さまの「声」を大切に、安全・安心のまちづくりのために全力で活動して参りますので、尚一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

兵庫県議会議員

**いとう 勝正**

（公明党・県民会議、警察常任委員長）

〒673-0003 明石市鳥羽1694-1  
TEL/FAX 078-928-1103





発行者：伊藤勝正（公明党・県民会議） 平成28年2月

## 警察常任委員会の委員長として

平成27は警察常任委員会に所属し、委員長の大役をいただきました。自転車事故や高齢者が巻き込まれる事故をなくしたい!との思いから、委員会として「交通安全対策のあり方について」をテーマに調査等に取り組んでいます。



交通機動隊の皆さまの技能訓練を視察調査し、激励と感謝の言葉をかけさせていただきました（神戸市内にて）



警視庁にて自転車事故防止対策等の先進的な取組を視察調査（東京都内にて）

## 明石～淡路島で原付等の往来が可能に

県や地元市、国・県・市の議員ネットワークにより、初の本会議で問題提起してから5年で原付バイク等125cc以下の二輪車も、新船により往来が可能となりました。



昨年8月に就航した新船「まりん・あわじ」

昨年9月に明石側の整備も完了し、新船での原付バイク等の積載をスタート



## 本会議等での問題提起をカタチに！



本会議や決算委員会等で問題提起し、課題解決が一つずつ実現するために、皆さまの「声」を大切にします。さらに、実現した「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づく施策の推進など地域の諸課題に全力で取り組んで参ります。

郵便はがき



## ごあいさつ

一年間、日々の活動が大過なく元気に全力で出来ましたのも、ひとえに皆様のおかげと感謝申し上げます。

今後も、皆様の安全・安心のまちづくりのために全力で活動して参りますので、宜しくお願い申し上げます。

最後に、皆様におかれましては清々しくお元気で新年を迎えられることを御祈り申し上げます。

兵庫県議会議員

**いとう 勝正**

(公明党・県民会議、建設常任委員会)

〒673-0003 明石市鳥羽 1694-1  
TEL/FAX 078-928-1103  
ホームページ ito-katsumasa.com





発行者：兵庫県議会議員 伊藤勝正 平成 25 年 12 月

## 「現場主義」と「ネットワーク力」

現場を確認し、現場の方の御意見に耳を傾け、皆様の声に応じていく。また広域災害対策等の課題には、市会・県会・国会議員のネットワーク力を発揮して、課題解決にあたりました。



4月13日の淡路島地震では、発生当日からネットワーク力を発揮して対応

県民の皆様から多くのご相談や貴重なご意見を頂戴しました



## 通学路の抜本的な安全対策等を訴える



初めて臨んだ予算特別委員会では、特別審査にて平成25年度予算の基本方針等の財政関係の質問、部局別審査では瀬戸内海の漁場再生、PM2.5対策、県営住宅の運営管理、企業庁のメガソーラープロジェクト、ため池の整備、通学路の安全対策等々の多岐にわたる質問を行いました。

## 調査活動と研修で自己研鑽

会派、常任委員会、個人での視察調査や会派の朝の勉強会を通じて、自己研鑽に努めました。現場を確認し、先進的な取り組みを知ることにより視野を広げ、議員力を高めるためにも引き続き精力的に取り組んでいきます。



地域に密着した障がい者自立支援の先進的な取り組みを調査

時事問題、政策課題等について精力的に勉強会を開催しました



郵便はがき



### ごあいさつ

本年も皆様には様々なご支援を賜り厚く御礼申し上げます。日々の様々な議会活動や地元での活動が大過なく元気に全力で出来ましたのも、ひとえに真心からの御支援を下された皆様のおかげと感謝申し上げます。

今後も「報恩感謝」の気持ちを忘れず、皆様の安全・安心のまちづくりのために全力で活動して参りますので、尚一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後に、皆様におかれましては清々しくお元気で新年を迎えられることを御祈り申し上げます。

兵庫県議会議員

いとう 勝正

(産業労働常任委員会所属)

〒673-0003 明石市鳥羽 1 6 9 4 - 1  
TEL/FAX 078-928-1103  
ホームページ ito-katsumasa.com





発行者：兵庫県議会議員 伊藤勝正 平成 24 年 12 月

## 「現場主義」と「情報発信」



ガレキの広域処理の視察で2度目の東北へ



大雨で増水した瀬戸川と幣塚橋を確認



2月の豊岡豪雪で高齢者宅の除雪応援



活動結果は市内各所で毎週街頭報告

現場を確認し、現場の方の御意見を耳を傾け、皆様の声に応じていく。そこに私の活動の源泉があり、私の勉強ともなっていますし、何より地域の方々が喜んで下さいます。そして、その活動を広く皆様に伝えていく。そうした地道な活動を今後とも心掛けていきます。

## 商店街の活性化



常任委員会の管内調査で板宿の商店街を視察。まちの再生のために活性化急務！

## 子ども・若者を守る政策を訴える



9月定例会議で一般質問で登壇。初めて一問一答方式で臨む。



## ネットワーク力を活かして



県議団の代表・赤松衆議院議員とともに井戸知事へ申入れ



地元の明石市議団の代表と

地域を総点検し、その結果に基づき防災減災対策・老朽化対策等の予算化を井戸知事に申し入れました。今後とも、国・県・市が各々の議員間でネットワーク力を活かして連携し、地域の課題解決に努めて参ります。



淡路島3市の市議団代表と

郵便はがき



### ごあいさつ

昨年は、皆様に絶大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

初当選以来、様々な議会活動や地元での活動が大過なく全力で出来ましたのも、ひとえに真心からの御支援を下さった皆様のおかげと感謝申し上げます。

2012年も引き続き厳しい環境の下での活動となりますが、今後も初心を忘れず、皆様が安心して暮らせるまちづくりのために全力で活動して参りますので、尚一層のご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

兵庫県議会議員

# いとう

# 勝正

(建設常任委員会所属)

〒673-0005 明石市小久保 3-1-4-107  
TEL/FAX 078-928-1103  
ホームページ ito-katsumasa.com





兵庫県議会公明党発行 平成24年1月

## 「身近な県議会」を目指して

2011.9~



行事での御挨拶



朝の勉強会



駅前での街頭演説

議会活動の合間を縫って、地域行事、朝の勉強会、市民相談、毎週の駅前街頭、支援者の方々への御挨拶等に元気一杯走り回っております。今後も県議会を身近に感じて頂く活動に全力で取り組みます。活動内容等はホームページに掲載してますので、一度ご覧になって下さい。

## 建設常任委員会 管内調査

2011.11.8~10



建設常任委員会は、県内各地域で行われる県土整備部や企業庁の事業について、適切に事業の遂行や計画がなされているか調査を行っており、行政チェックの大事な役割を担っています。写真は、丹波市氷上町で建築中の清水坂トンネルの工事現場。

## 平成24年度当初予算申入れ

2011.11.14



来年度予算編成に向けて、7分野（18項目）における重点要望に加え、部局別に具体的な100項目を申し入れました。

郵便はがき



兵庫県議会議員

いとう

勝正

(建設常任委員会所属)

〒673-0005 明石市小久保 3-1-4-107  
TEL/FAX 078-928-1103





兵庫県議会公明党発行 平成 23 年 8 月

平素より心温まる御支援を賜り、心から感謝申し上げます。

皆さまの絶大な御支援により初当選させて頂き、先日初の定例会に臨ませて頂きました。

今後も初心を忘れず、皆様が安心して暮らせるまちづくりのために全力で活動して参りますので、尚一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



## 東北の被災地を視察

任期前の5月1日、2日に県議会公明党議員団に同行し仙台市・石巻市を視察。

津波の爪痕が色濃く残る石巻市の某小学校前（写真）の惨状を目の当たりにし、ハードに頼らない防災計画の必要性を痛感しました。

## 初の定例会へ！

6月15日に6月定例会がスタート。初めての本会議に臨みました。

会派として、東日本大震災の関連の内容を中心に代表質問をさせて頂きました。

9月定例会では、一般質問をさせて頂く予定です。



## あわじメガソーラー1視察

自然エネルギーの中で更なる普及が期待される太陽光発電。

この設備で一般家庭の約300世帯分の年間電力量が賅えるそうです。

## 西明石駅前にて毎週！

6月定例会の閉会直後から、毎週JR西明石駅前にて街頭演説を行ってます。

議会活動の報告等をさせて頂き、県議会議員の活動を身近に感じて頂こうと思います。

